

東北亜観光学会参加について

文責：大阪商業大学総合経営学部商学科 2 回生 山本真生・山川莉沙

私たち宮城ゼミは2012年8月22日～8月25日まで韓国の全州にあるテグ大学で行われた東北亜観光学会第二回学生発表大会に参加した。



2012年8月22日(水)

関西空港到着後、昼食をとりバスでホテルまで移動した。途中全州の名物胡桃饅頭を食べ、バスの中では立命館大学の方との交流ができた。夕食はみんなでビビンバを食べに行き、明日の発表のため早めの就寝になった。

2012年8月23日(木)

朝から会場へ向かった。とても大きな大学で緊張も高まった。

まず大きなホールで開催式を行い、

その後は国別で小さな教室でグループに分かれて発表した。

私たちの発表のテーマは数か月前から準備してきた「京都観光に対する若者の意識」で、発表を通じて、私たちも勉強になることが多かった。

発表は緊張したが、アドバイスをたくさんいただき、

今後の研究に生かしたいと思った。また、ほかの大学の発表を聞くことで、

どのようにまとめていくのか、こんな発表方法があるのかなどと

色々勉強になった。



午後からは各自、自由に発表を聞きに行った。日本の大学の方の発表はもちろん、韓国の学生の発表も聞くことができ、良い経験

ができた。途中韓国の学生と友達になり、国際交流ができた。

私たちの発表内容は、賞を頂くことができ、今後の励みとなった。

夕食は他大学との親睦会もかねての夕食会を行った。

ここで阪南大学や近畿大学など様々な大学の方とお話することができ、今後につながるよい交流ができた。

その後はホテルで立命館大学の学生や先生方と打ち上げをして就寝した。





2012年8月24日(金)

朝からソウル市に移動し免税店に寄った後すぐホテルに行きその後は自由行動だったため明洞や東天門などに行き韓国の建物や食べ物などたくさんの文化に触れることができた。

2012年8月25日(土)

本日が帰国日で朝食終了後、韓国ならではののお菓子や食べ物が売られている食料品店を経由し空港へ向かい帰国した。

今回東北亜観光学会に参加したことで今までにない様々な経験や体験ができた。今回の発表はまだ通過点であるがたくさんの課題がみつき、今後の研究につながった。